

第1回 定例ワールドカフェ 感想 (2021.12.9 現在)

話題提供：被虐待生徒に配慮した虐待予防学習と両親学級講師の皆さんと共有したいこと

提供者：森岡満恵さん (大阪府立堺工科高等学校 家庭科教諭)

当日参加者：13名

感想 (Google Form) 回答者：8名 (分野_教育3名、医療5名)

- ・なんか、心がスッキリしました。同じ思いを持つ先生方に会わせていただきありがとうございました。
- ・高等学校で今回の内容で教育を行うことは社会に出た時に大変役に立つ知恵のひとつになるかと考えます。自分らしく生きていくために必要な知識です。貴重なお話ありがとうございました。
- ・大変興味深く聞かせてもらいました。将来親になる世代への親教育の重要性を強く感じていて、何かできることはないかと思っていました。しかし、いろいろな養育体験をしている学生さんたちにどのように伝えていくかが悩ましい課題でした。参考にさせていただける内容がたくさんありました。改めて、親教育の内容、特に虐待などの問題にも踏み込むとき、1回や2回の講義では不十分で、時間をかけていろいろな側面から伝えていかなければならないと感じました。先生がこのプログラムコンテンツをどのように選定されたかのお考えをまた機会のある時に聞かせていただけたらうれしいです。本日はありがとうございました。
- ・森岡先生のお話をビデオで見させていただきました。先生が生徒さんにどのような考えをもって授業に取り組んでおられるかがよくわかりました。そのあと、みなさんがどんなディスカッションをされたのかなと考えていました。今年も小中学校で「薬物依存について」と「仕事と将来について」というテーマで出張授業をします。今日のお話はどちらのテーマにもかかわることでも参考になりました。森岡先生のお話された内容を反映させていこうと思います。第2回も楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・卒業後近い将来親になる可能性がある思春期の子どもに、15回もの切り口で「家族と関係を持つ」「生活を営む」「育児する」ということを具体的に伝え、考えさせる授業構成が素晴らしいと思いました。誰もネグレクトをしたいわけではなく、具体的に考えたことがない、育ちの中で体験したことがない子どもが多いのだと思います。しかし子どもが授かってしまったからは、目の前の育児が最優先になるのでこのような「親育ち」に時間も人もかけていないのが現状だと思います。学校の家庭科科目だけでなく、学校の他科目、医療や保健、福祉、地域のあらゆる場面で、できそうなことを探してもらいたいです。
- ・学校の家庭科でここまでの内容をしてくださっていることに驚きました。高校生にとって有意義だろうと思います。ただし、中学生にはあくまで副教科なので、高校受験に重きを置く多くの親子は、重要性を感じていないような気がします。そのまま高校生になると、副教科はやはり重要ではないという位置づけになるのかもしれないと思うと、受験あり

きの学校制度を考えないといけないのだなと感じました。インパクトをどのように与えるかをもっと専門家と共に吟味してみても面白くなるかなと思いました。学校の先生の中でもきっと温度差のある分野に、精力的に切り込み、生徒の生きていく未来を応援するという森岡先生の意図をすごく感じました。

- ・興味深いお話を聞いて良かったです！
- ・時間超過，ごめんなさい。